

中学校理科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号			正 答		[例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	(1)	2				8	9 6
		(2)	5				8	
		(3)	6				8	
	2	(1)	4				8	
		(2)	5				8	
		(3)	3				8	
	3	(1)	ア	4	全部合っているものだけを正答とする。	8		
			イ	1				
			ウ	2				
		(2)	6	8				
	(3)	9	8					
	4	(1)	8	8				
(2)		3	8					
(3)		5	8					
2		8				1 2	1 2	
3		ア	3	全部合っているものだけを正答とする。	6			
		㊶	1					
		㊷	3					
		㊸	2					
4	1	ア	1	2つとも合っているものだけを正答とする。 2つとも合っているものだけを正答とする。	3			
		イ	3					
		ウ	1					
	2	ア	5		5			
		イ	3		5			
		ウ	2					
		エ	1		5			
5		5				1 2	1 2	

中学校理科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答	【例】	採 点 上 の 注 意	配 点	
6	1	ア	主体的・対話的で深い学び		6	2 4
		イ	科学的に探究		6	
	2	・実験を行う活動において、実験の手順や方法を理解することが困難である場合は、見通しをもてるよう実験の操作手順を具体的に明示したり、扱いやすい実験器具を用いたりするなどの配慮をする。 ・燃焼実験のように危険を伴う学習活動においては、教師が確実に様子を把握できる場所で活動させるなどの配慮をする。		2つ書かれていればよい。 問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	1 2	
7		太陽、金星、地球の位置関係に着目してモデル実験を行う。まず、机の上に置いた電球を太陽に見立て、離れた場所にある机の上に置いた地球儀を地球に見立てる。また、電球を挟んで地球儀と反対側の離れた場所にある机の上に置いたボールを金星に見立てる。ボールが電球と地球儀の間を通るように、電球を中心としてボールを1周させ、地球儀の位置から、ボールがどのように見えるかを観察したり、デジタルカメラでボールを撮影したりする。結果を基に、太陽、金星、地球を俯瞰するような視点と、地球からの視点とで、金星はなぜ満ち欠けするのか、金星の見かけの大きさはなぜ変化するのかについて考察させ、金星の公転と見え方を関連付けて理解させる。		問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	2 4	